

- アーパス線 道路法面土砂崩壊 ●森林生態学習舎周辺草刈
- 自主防災組織連絡会防災訓練 ●こども教育宝仙大学研修
- ダム先例地視察(高山ダム) ●利賀学舎児童 武蔵野訪問
- SummerSeason2026 ●トガプログルメ館で販売
- 劇団SUTTOKO公演 ●利賀遺族会戦没者追悼法要
- 秋季地区対抗ソフトボール ●敬老・米寿を祝う
- 市長要望 ●編集後記

利賀44 交流センター だより

アーパス線(利賀学舎)法面土砂崩壊

〒939-2507 富山県南砺市利賀村171番地 利賀地域づくり協議会
TEL:68-2016 FAX:68-2875 E-mail:toga.kmn@gmail.com

昨日からの豪雨[レベル3]により、8月27日(木)アーパス線(利賀学舎)へ行く道路が法面崩壊。被災時は授業中でもあり、終了後、迂回路を徒歩で生徒達は市民センターまで向かい、バスに乗り帰宅しました。先生方の車は通行することが出来ない状態であったため、教員寮に宿泊されました。翌日、地元業者が土砂除去及び大型土嚢設置による仮復旧が行われて、通行できるようになりました。



自主防災組織連絡会防災訓練 8/29

8/29 午前8時から上村公民館で令和8年度利賀地域自主防災組織連絡会防災訓練が開催。南砺消防署員には、「心肺蘇生法・AED訓練・防災に関する講和（能登震災での活動報告）」を説明して頂きました。また、南砺警察署警備課係長には、同じく「防災に関する講和」を頂き、緊急時での仮設トイレ・防災活動等について説明頂き有難うございました。



宮崎副会長 挨拶

心肺蘇生法



AED操作訓練

消防署 防災講和

警察署 防災講和

「利賀遺族会 戦没者追悼法要」

9/5 9:30から興真寺において、令和8年度 利賀遺族会 戦没者追悼法要が行われました。

当日は遺族会役員の皆さんに会場設営をしていただき、招待者や遺族会員等を招いて行われました。

興真寺住職による法話も頂き無事終了することが出来ました。



秋季地区対抗ソフト（中止）&BBQ

9/9に開催予定の秋季地区対抗ソフトボール大会は、長雨が続きグラウンドが泥濘状態であり、中止になりました。しかし、グルメ館でのBBQは開催されました。約40名の参加者が一堂に集まり、主にダム工事関連業者との交流会となり、終始盛り立ちました。



民宿おかもと”お披露目会”

9/16前地域おこし協力隊 正木友莉奈さんが、民宿おかもとの経営を担うことになり、お披露目会を開催。開業記念の花々もあり、有志の皆さんが集まり祝いました。



敬老・米寿を祝う会 9/12

利賀地域づくり協議会長及び社会福祉部会長が、米寿の家々を廻り米寿お祝い状、肖像画、赤飯等を配布。また、各地域の老人クラブ地域福祉推進委員、民生委員児童委員等の皆様には、75歳以上の家庭を訪問され赤飯・市長メッセージ等を配布。協力して頂いた皆様、有難うございました。



長谷博明

古野宏代理（奥様）

高藤百合子



堀 富士子

齋藤たみ子

野原ふく子

県へ要望

県道利賀河合線（北島地内）で、何度も車輛が側溝に落ちると言う案件が発生したことから、緊急の要望書を砺波土木センターに提出してきました。



市長要望書を提出 9/17

9/17に利賀地域づくり協議会役員で市長室を訪ね、令和8年度要望書を提出。市長をはじめ担当部長らが出席し対応して頂きました。



編集後記

8月後半から雨模様が続き、どのイベントや行事等も大変でした。慶応大学トガプロはグルメ館でサルなし等を使ったスイーツ販売、劇団SUTTOKOは、早稲田大学地域連携学部や全国からの参加者により、2年目の公演を開催してくれ、マスコミや多くの方々が見物。今後も、若い人達が利賀地域で頑張ってくれることを願っています。”感謝”

森林生態学習舎 草刈作業 8/29

防災訓練の後、午後1時から坂上 望ヶ原の森林生態学習舎の周辺の草刈りを地域づくり協議会役員等で行いました。9月27日から武蔵野市立第二小学校セカンドスクールが開催され、森林学習に活用されるので草刈りを実施。令和8年度から、森林生態学習舎の管理は利賀地域づくり協議会ですることになり、市から無償貸与されますが、維持管理や保険料等の経費を払って管理しております。



こども教育宝仙大学 利賀村研修 8/26-30

8/26の午後から入村式を民宿瑞峰で行いました。学生・先生含め28名が利賀村で様々な体験を行いました。研修では、利賀ささゆり保育園・平みどり保育園での園児との交流、利賀の大自然で森体験、民謡指導、利賀おやきづくり、そば打ち体験、岩魚つかみ取り、野菜収穫体験、民宿活動等を実施。8/30離村式では学生が大学生活で一番思い出に残る体験だったと一人一人感想を述べていました。宿泊先の皆さんから、「また利賀に遊びに来てください」、学生からは「必ず利賀に来ます」と話していました。



ダム先例地視察（京都府高山ダム）8/31-9/1

利賀地域等から総勢22名で、京都府高山ダムに視察に行ってきました。1969年(昭和44年)に管理が開始され、水資源機構が管理しているダムで、洪水調節、河川の環境保全、水道用水、発電（関西電力株）がダムの目的です。平成13年に水源地域ビジョンの基本的な事項を定めた「水源地域ビジョン策定要綱」に沿って地元住民や関係機関等が共同で「高山ダム水源地域ビジョン」を検討し、平成15年2月に策定。＜キャッチフレーズ＞人が結ぶ 未来につながる 茶と梅薫る清流のふるさと＜取組内容＞水辺環境の保全・向上、既存施設の連携、地域産業の振興、貯水池周辺における施設の充実、貯水池利用促進、交流活動の推進、地域活動の充実等
現在は、地元住民、関係者、管理事務所等で取組む組織で、様々なイベントや活動を行っていました。



利賀学舎児童 武蔵野市訪問 9/2-4 9/2 午前8時、利賀市民センター前で訪問団の出発式が行われ、松本教育長、武田南砺市友好交流協会長、事務局長らが来賓として御出席頂きました。石黒モモ団長以下、校長、地づ協 齋藤副会長、先生、児童が武蔵野市に訪問しました。武蔵野市役所での歓迎式は、議会開催中でしたが中断して出迎え、更には東京都の新聞記事にも掲載。相互の児童交流や武蔵野友好市町村協議会の特産品が販売されている、「麦わら帽子」での販売活動、都内見学等で有意義で思い出に残る交流が行われ、無事帰ってきました。



埼玉県本庄市 江積ご夫妻訪問

20年以上前に、冬のそば祭りの「スノーエディング」でご結婚されたご縁の深い江積さん御夫妻が訪問されました。ご結婚後も利賀には何度も足を運んで頂き、商工会青年部や青年団らとの交流が続いておりますが、9/14よだれ亭で関係者と懇談会を開催。利賀地域のために何か協力したいと述べておられました。



SummerSeason2026 8/28-9/6

今年は、チケット販売が1週目が早々と完売、2週目も概ね完売でした。SCOT60周年記念として開催、生憎の雨模様等でしたが、「演劇の聖地TOGA」に多くのお客さんが訪れ、賑わいました。観劇された方々には劇団SCOTが丹精を込めて栽培した白爵かぼちゃ、利賀野菜等を配布されていました。



トガプロ グルメ館で販売 & SUTTOKO劇団公演

今年度も「慶応大学トガプロ」の3～4年生の約15名が9/4-6にかけ、SummerSeason2026に出店。サルなしジェラート、チーズケーキ、クッキー等を販売してくれました。スットコ劇団は、全国から若者を募集して利賀の古民家で3公演されました。観客への問いかけや団員の思い等を演劇にして披露していました。

